

令和2年度 第2回 高山市総合教育会議 議事録

【日時】 令和3年3月17日（水） 15時～17時

【場所】 高山市役所 4階 特別会議室

【出席者】（構成員）	高山市長	國島 芳明
	教育長	中野谷 康司
	教育長職務代理者	長瀬 信
	教育委員	野崎 加代子
	教育委員	白田 美樹
	教育委員	桑谷 康弘
	教育委員	丸山 千絵

（構成員以外の出席者）

企画部長、教育委員会事務局長、市民活動部長、市民保健部長、福祉部長、都市政策部長、企画課長、教育総務課長、学校教育課長、文化財課長、子育て支援課長、商工課長、企画課係長、企画課係員、教育総務課係長、学校教育課係員

【会議内容（次第）】

- ・市長あいさつ
- ・教育長あいさつ
- ・議題
 - （1） 荘川小中学校（義務教育学校）の教育課程の編成について（プレゼン） 資料1
 - （2） 教育大綱の推進に向けた取組みについて 資料2
 - （3） コロナ禍における学校等の取組状況について 資料3、資料4
 - （4） いじめのない明るい都市づくり基本方針（高山市いじめ防止基本方針）の改定について 資料5
 - （5） その他 ※非公開

【議事要旨】

企画部長 それでは、議題に入ります。高山市総合教育会議運営規程第3条の規定により、議長は市長が務めることとしていますので、進行を國島市長にお願いします。

市長 議題（1） 荘川小中学校（義務教育学校）の教育課程の編成について、説明をお願いします。
 荘川小学校の佐藤義晃校長と荘川中学校の高木聡校長に来ていただきましたので、先生方から発表いただきたいと思います。よろしくお願いします。

佐藤校長、高木校長 （資料1を説明）

市長 ただいまの内容について、質問等がありましたらお願いします。

教育長 ありがとうございました。
 荘川の小中一貫教育の取組みについて、発信に特に力を入れている点が、昨年度と大きく異なると思っています。11月15日に「白山ユネスコエコパーク」で発表したほか、12月8日には「デンバー協会」と交流を行いました。2月6日には「信州のESDコンソーシアム」においてふるさとドリーマー等について発表し、長野県側か

らも、今後も連携を広げていきたいといった依頼がありました。
生徒や職員が、現在の取組みを様々な場で発表しており、得られた意見を参考にし、専門的なアドバイザーを見つけるなど、より確かなものにしてほしいと思います。

福祉部長 プレゼンを拝見し、保育園のこともしっかり考えて位置付けされ、大変ありがたいと感じました。
単に同一敷地内にあることに留まらず、様々なことに一緒に取り組み、園児らが小中学生の姿を見て憧れを持ったり、小1ギャップの解消、切れ目のない支援体制の構築など、一緒に考えながら保小中の連携に取り組んでいきたいと思っていますので、よろしくお願いします。

市長 私から校長先生方に伺います。子ども達は、地域の中で育つとのことですが、学校教育の現場から見て、荘川地域の住民の方々に対し、何か思いや希望がありましたら、聴かせていただきたいと思います。

高木校長 地域の方々には様々な意見をいただくなかで、協働して進めていますので、非常に感謝しています。
特に部活動については、拠点校方式を進めているなかで、荘川から通うには保護者の送迎の負担や放課後の時間確保など、非常に大変と感じています。現在、まちづくり協議会と連携しながら、地域に根差した部活動にできるよう、検討を進めているところです。

市長 他にご意見等ありますか。

長瀬委員 高山市として小中一貫教育を推進しているなかで、荘川の義務教育学校が実現すれば、市内では初めです。同じ方向性を希望する学校も市内にはいくつかあると感じるなかで、荘川の取組みを参考とできることが多いと思います。注目もされているため、実践してきたことや今後の取組みについて、様々な機会を捉えて発信いただけると大変ありがたいと思います。ありがとうございました。

市長 他によろしいですか。
私も保育園の園児から中学生までが一緒になった学習発表会などを拝見していますが、地域ならではの成果が現れていると感じます。
先生方の負担も少なくないと思いますし、様々な課題も出てくるかと思いますが、事務局や地域の方々と意見交換するなかで、一歩でも二歩でも前に進むよう尽力いただければと思います。今日はありがとうございました。
ここで佐藤校長と高木校長は退席されます。

市長 次の議題へと進めます。議題（２）教育大綱の推進に向けた取組みについて、事務局から説明をお願いします。

企画課長 （資料２を説明）

市長 執行率の低い事業や新たな取組みを中心に説明がありました。
質問等がありましたらお願いします。

野崎委員 ５５番のＩＣＴを活用した教育の推進について、電子黒板の導入や１人１台タブレットを整備していただき、今後もＩＣＴを活用した効果的な授業に取り組まれるというこ

とでした。コロナ禍を受けて特に重要な分野となり、市からの支援は大変ありがたいと思っています。

50番の修学旅行での対応について、2割程度と利用は少なかったですが、ツアーナースが同行することにより保護者が安心して子ども達を送り出され、思い出深い修学旅行になったとの声も聞かれ、ありがたいと感じました。令和3年度は「終了」となっていますが、コロナの影響が再び大きくなり、教育委員会や学校側から同様に実施して欲しいとの声があった時は、継続してもらえるのですか。

市長

ワクチン接種が始まったところですが、一般の方々が接種を終えるのは秋頃になると想定されています。子ども達にとって修学旅行は大事な思い出作りの一つですし、学習機会でもあるため、状況に応じて継続して実施できればと思います。そのために必要となる経費は、補正予算を編成して対応することとなりますので、意見等をいただきたいと思っています。

他にいかがでしょうか。

白田委員

48番の学校教育活動への人的支援について、地域の方々が協力して消毒等に携わられたということで、コミュニティスクールも始まり、子どもを協働して育てることが着々と根付いていると感じ、ありがたく思いました。

60番の健康診断について、私の子どもにも健康診断を受けさせたかったのですが、機会に恵まれなかったため、来年度、学校が健診会場になれば、子ども達にとって受けやすい環境となると思います。

62番の「村半」について、昨年、私も個人的に子どもとの交流で使いましたが、車椅子でも利用しやすく、多目的トイレにユニバーサルベッドが置いてあり、とても使いやすかったため、他の保護者へもPRしたいと思っています。

市民保健部長

若年層の健康診断について、令和2年度に夏休み等を利用して学校での検診を検討していましたが、夏休みが短くなったため実施が難しかったものです。高校でも実施できず受診率が低下しています。

令和3年度に向けては、夏休みを利用し、受診機会をどれだけでも拡大するとともに、受診された児童生徒への結果説明についても着実に対応したいと考えています。

企画部長

「村半」を利用いただき、ありがとうございます。4月の開所予定がコロナの影響により7月となりましたが、延べ来所人数は資料のとおりで、1日平均では60数名となっています。定員の半数程度に人数制限していますが、比較的多くの来所者があるほか、多様な若者や大人に利用されており、誰もが一息つけるような「居場所」となるとともに、様々な出会いや活動が生まれる場所になりつつあると感じています。今後さらに学校等にPRしていき、人と人の出会いが広がっていく、夢を実現できるような場所にしていきたいと思っていますので、よろしくお願いします。

市長

他にいかがでしょうか。

桑谷委員

5番の結婚促進について、想定よりも利用があるということで、非常に良いことだと思いますが、制度の周知には課題があるとされています。結婚は将来に向けて非常に重要で、地域の活性化にもつながると考えるため、市から個人向けの周知に加えて事業所等への周知にも力を入れていただき、引き続き、活用促進を進めてもらいたいと思います。

8番の先天性風疹について、未受診者が多いため執行率が低くなっています。私も対象者でしたが、コロナの感染状況からできるだけ病院には行きたくないといった思いがあり、期限間近の最近になって受診しました。同じように考えている対象者も多い

のではと考えるので、促進を図ってもらいたいと思います。

55番のICTの関係について、タブレットの配付によりハード面は一段落となりますが、今後は教職員への研修を進めるとされています。機器を配ったので終わりではなく、いかに活用するかが一番重要となります。毎年様々に更新されていく機能等もあり、教職員が習得するまでには時間がかかりますので、継続的に取組んでいただきたいと思います。

62番の「村半」について、開所して間もなく、コロナの影響によりタイミング的に難しかったこともあります。知名度が十分でないと思います。私の子どもは高校3年生ですが、学生によって温度差があり、特定の高校の生徒らに利用が偏っている印象があるため、各高校に対するPRを進め、利用促進を図ってもらいたいと思います。非常に良い施設と感じていますので、活用の広がりに期待しています。

学校教育課長 ICT教育の推進については、委員の言われるとおり、今後の研修が重要と考えています。令和3年度は、専門の指導員を各校に配置する予定です。県ではICTに特化した研修メニューを増やしているため、教職員に積極的な受講を勧めるほか、大学と連携した講師派遣も計画しているところです。これまでもデジタル教科書や電子黒板の活用のための研修に取組んできたため、一層充実していきたいと考えています。

市長 他にいかがでしょうか。

丸山委員 13番の産後ケア事業について、せっかく新設された事業ですが利用者が少なかったのは残念に思います。私は乳幼児学級をサポートしていますが、乳幼児期の不安が学齢期の子育ての悩みに直結していくと感じています。産後ケア事業について、母親のみを対象とせず、家庭を対象として父親も含めて家族全員で子育てしていく形を整えていただきたいと思います。子育てにおける初期のつまずきが、その後へと繋がっていくことが多いと感じますので、手厚い支援をお願いします。

市民保健部長 コロナの影響から、乳幼児教室などが実施しにくい状況でしたが、教室等に代わって個別の相談を受けるなかで、事業を紹介し利用を促しているところです。引き続き、子育て支援課とも連携して利用促進を図っていくとともに、母親のみではなく、家族で子どもを育てることも含め、様々な取組みを進めます。

市長 他によろしいでしょうか。令和3年度事業を進めていく上で、様々にご意見をいただきましたので、留意したいと思います。
次に、議題（3）コロナ禍における学校等の取組み状況について、事務局から説明をお願いします。

学校教育課長、子育て支援課長 （資料3を説明）

企画課長 （資料4を説明）

市長 コロナとは今しばらく付き合う必要がありますが、安全・安心を確保するなかでどう経済を回していくか大変難しいですが、with コロナ、after コロナの両面から、市としての方向性を示したものです。もちろん学校教育を含んでいます。
ただいまの説明について、質問等がありましたらお願いします。

長瀬委員 学校教育課の取組みについて伺います。学習保障として、学習時間の確保に向けて大変努力していただき、しっかり取組んでいただいたと感謝しています。そのなかで、

コロナで様々な対応を迫られたことを逆に良い機会と捉え、これまで続けてきた仕事の見直しが図られると良いと思います。これまで続けてきたことをやめるには随分と勇気が要ると思いますが、コロナ対策の経験も踏まえた廃止や見直しなどにより、ゆとりを生み出し、教職員の働き方改革に結び付けられるよう、検討していただきたいと思います。

市長 教職員の時間外勤務が全国的な課題になっています。学校教育課長、回答をお願いします。

学校教育課長 働き方改革については、校務支援システムを導入するなど力を入れて取り組んでいますが、教職員の意識を変えていくことが非常に重要だと感じています。
体育祭や運動会を半日で実施した学校が多かったのですが、非常に感動させられる行事となり、子ども達の自主性が発揮され、教職員も子ども達の成長に喜びを感じるなど、必ずしも長い時間をかけなくても良いと感じられましたので、今後も多面的に考えたいと思います。

市長 次に、議題（４）いじめのない明るい都市づくり基本方針（高山市いじめ防止基本方針）の改定について、事務局から説明をお願いします。

学校教育課長 （資料５を説明）

市長 ただいまの説明につきまして、意見等がありましたらお願いします。

長瀬委員 定例の教育委員会等で繰返し検討してきましたので、中身に対する意見はありませんが、検討を通じて、市では以前からいじめ問題に力を入れて取り組んできたことを再認識し、誇りを持ちました。一方で、市はこれまで先進的にいじめ問題に取り組んできたものの、他の自治体といじめの認知件数を比較し、結果として大きな差はないことが課題と捉えています。
基本方針を見直すにあたり、幅広い意見を聴きながらとりまとめましたが、今後は様々な機会を捉えた周知を進め、基本方針を活かしていく必要があると考えます。策定して終わりではなく、策定した方針を浸透させていくことに力を入れていただきたいと思います。

市長 市全般の方針に関することとして、主要な部局長が集まって議論し、互いに方向性を確認させていただきました。長瀬委員が言われるように、策定するために議論したのではなく、どのように効果を上げていくかが重要です。基本方針の策定により、互いの共通認識を深められたため、個別具体の取組みを推進していく必要があると思います。今日は庁内の関係部署も顔を揃えていますとおり、全庁一丸となって対応を進めます。
他によろしいですか。

各委員 （なし）

市長 それでは議題（４）を終わります。各部署では、学校に限った問題ではありませんので、意識しながら事務事業を進めてください。
次に、議題（５）に移らせていただきます。個人情報を含む内容ですので、「地方教育行政の組織および運営に関する法律」第１条の４第６項ただし書きの規定に基づき、これより会議を非公開としたいと思いますが、これに異議ありませんか。

各委員 (異議なし)

市長 異議なしと認め、そのようにさせていただきます。

 (個人情報保護のための非公開部分)

市長 ただいまより、公開に切り替えさせていただきます。
 以上で、本日の議題は全て終了しました。その他に皆さまより、何かありましたら承
 りますが、よろしいでしょうか。

各委員 (なし)

市長 それでは、以上をもちまして、第2回高山市総合教育会議を終了します。

終了